

令和元年 12 月 12 日時点

## 追加的な情報収集の実施（案）

## 1. これまでの経緯

- (1) 刊行物、報告書、雑誌、個別聞き取り等により、調査候補施設について事例収集（89 事例）  
～令和元年 9 月下旬
- (2) 協力者会議（第 1 回）終了後、委員へ追加事例等についての照会を実施（1 事例）  
令和元年 10 月上旬～中旬
- (3) (1)において個別聞き取りを行っていなかった全ての国立大学法人等に対して、事例提供についての照会を実施（9 事例）  
令和元年 10 月上旬～中旬
- (4) アンケートの実施（上記(1)～(3)のうち 93 事例回答）  
令和元年 10 月末～11 月末

## &lt;アンケートの依頼・提出状況（令和元年 12 月 12 日時点）&gt;

機関別(機関数)			機関別(事例数)		
	依頼機関数	提出機関数		依頼事例数	提出事例数
国立大学法人等	36	34	国立大学法人等	89	88
学校法人	5	3	学校法人	6	4
その他	1	1	その他	1	1
計	42	38	計	96	93

カテゴリー別(事例数)		
	依頼事例数	提出事例数
① 先端的研究テーマを扱うラボ	36	59
② スマート化が進んだラボ	5	10
③ 学生のための実験実習ラボ	22	34
④ その他(安全対策、省エネ対策等)	47	29
計	110	132

※ 1 事例について、①～④のうち複数カウントしているものがある。  
※ ①～④のカテゴリー分けは暫定的なもの。

## 2. 今後の進め方

- (1) アンケートの回答があった 93 事例の中から、施設使用者の満足度が総合的に高かったものなど、35 事例を抽出。(資料 2 - 2 参照)  
令和元年 11 月末～12 月中旬
- (2) 抽出した 35 事例について、追加的な情報収集（ヒアリング調査若しくは現地調査）を実施。  
令和元年 12 月下旬～令和 2 年 2 月中旬

### ＜追加的な情報収集のポイント＞

- ・ 設計コンセプトの特徴（図面、写真等）
  - ・ 空間構成、使われ方の詳細把握
  - ・ 設計プロセスの詳細把握
  - ・ 研究概要、研究者・学生の声
- (※カテゴリーごとの特徴を掴む。)

- (3) 追加的な情報収集で得られた情報を踏まえ、以下の観点から、事例集に掲載する 25 事例程度を選定。  
～令和 2 年 2 月中旬

- ・ 設計コンセプトに新しい特色のある事例
- ・ 設計プロセスが参考となる事例
- ・ その他

# 行程表 (案)

令和元年12月20日

事項	令和元年					令和2年					備考		
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月			
今後のラボデザインの在り方に関する調査研究	委員		委員委嘱手続き	①検討会(9/27)	確認		②検討会(12/20)		③検討会(2/13)	確認	④検討会		
				事例収集、アンケート調査照会	回答				素案照会	回答			
	事務局	委員選定	設置要綱決定 委員委嘱手続き						調査研究の 取りまとめ				
		調査研究計画作成		調査照会	事例集イメージ作成 アンケート調査			素案作成	素案修正	最終調整		製本	
		アンケート素案作成 調査候補施設の事例収集	アンケート作成	アンケート実施		集計・分析							
		事例の情報収集		依頼			追加的な情報収集 ヒアリング・現地調査実施						
	協力機関				アンケート入力	回答							
								ヒアリング・現地調査協力					